

社会福祉法人 福岡ひかり福祉会

地域密着型特別養護老人ホーム

よりあいの森



● 社会福祉法人 福岡ひかり福祉会

障害の種別や程度にこだわらず、「障害のあるすべての仲間」「暮らし慣れた地域の中で」「自分の人生の主人公として」働く場や暮らしの場をつくっていく活動を行ってきたのが「ひかりグループ」です。

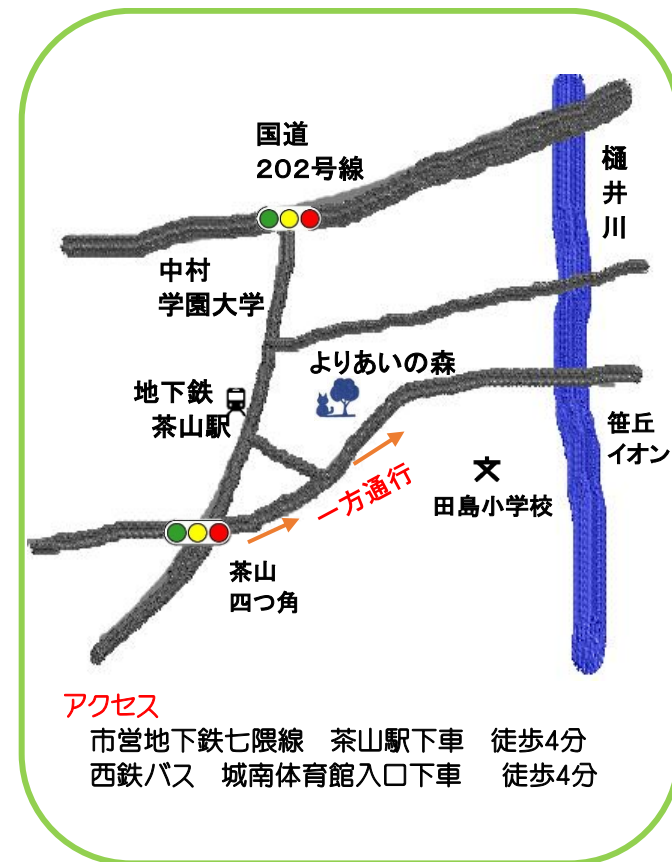
1977年「ひかり共同作業所」として、福岡で最初の共同作業所から発足しました。

● 宅老所よりあい

宅老所よりあいは1991年中央区地行にあります伝照寺のお茶室をお借りして始まりました。大場ノブユさんという92歳で一人暮らしをしていた女性の居場所を創ることがきっかけでした。

同じように48歳で若年性アルツハイマーを抱えた女性の居場所を地域の方々と創ることがきっかけで、第2宅老所よりあいが始まりました。第2宅老所よりあいは南区松原にあります。

現在、福岡ひかり福祉会の高齢者分野の事業所としては、中央区地行、南区松原で宅老所を、城南区別府で特別養護老人ホームの3か所を運営しています。



アクセス

市営地下鉄七隈線 茶山駅下車 徒歩4分
西鉄バス 城南体育館入口下車 徒歩4分

よりあいの森

☎ 814-0104

住所 福岡県福岡市城南区別府7丁目9-22

☎ 092-845-0707

fax 092-845-0505

事業所番号 4091300113

ホームページアドレス : yoriainomori.com/



入居相談受付 担当:安永
短期入所相談受付 担当:鐘ヶ江

① 住み慣れた地域で暮らし続けることができるように支援します。

近隣地域からのSOSに対応します。少しの支えがあれば、施設へ入居しなくても自宅での暮らしを続けていくことができるかもしれません。

② 家族や地域の方々が介護共有できる場所にします。

家族や地域の方々が自由に入出入りしています。お年寄り達との時間を共にすることで、自分や親、家族の老いをイメージし、心の準備ができます。

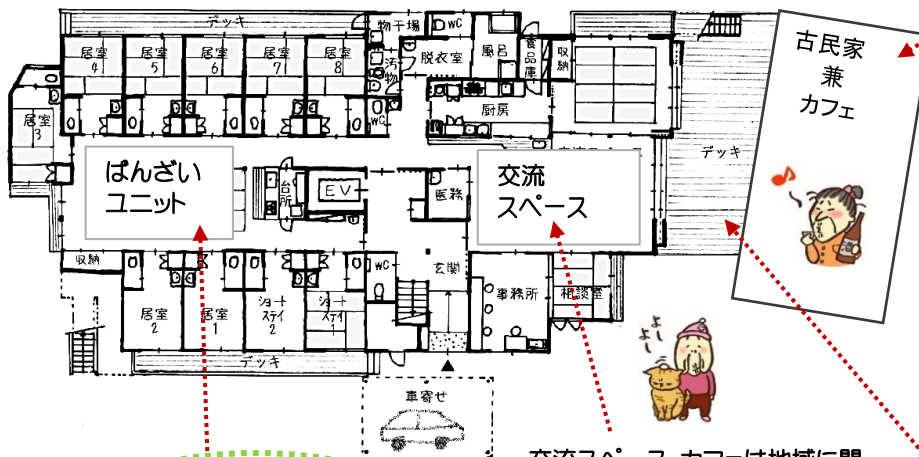
③ 穏やかに寿命を迎えることができる場所にします。

人は最期まで生きて、できれば、過度な治療での延命をするよりも、馴染みの場所で、馴染みの方々とともにあるがままの「暮らし」を支えていきたいです。

以上の3つのことを大切にしています。
お年寄り、家族、地域の方々とともに、居心地よい場所となるように実践します。



1階



3つのユニットでは、8~10名のお年寄り達がのんびりと暮らしています。日課やスケジュールはありません。

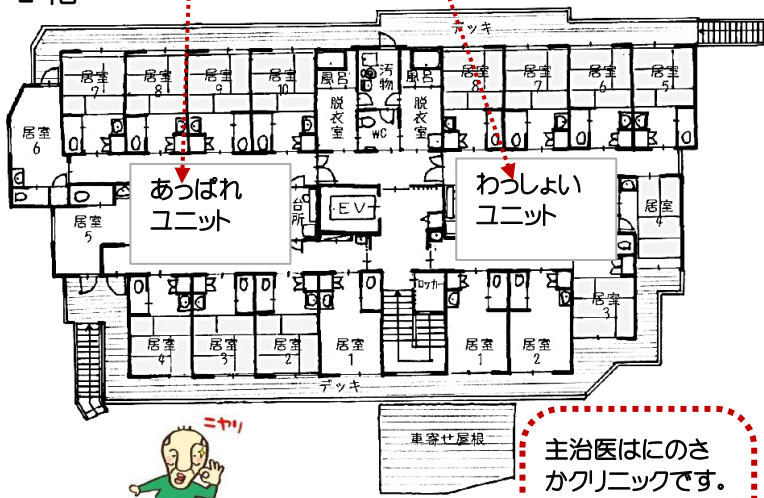
交流スペース、カフェは地域に開放しています。
お年寄り、家族、地域の方々が顔見知りになれる場所として開かれています。

デッキで繋がった古民家では、月に何度かカフェを開店しています。
地域の方々とお年寄りの集いの場になればと思っています。



特養とカフェをつなぐデッキでは、地域の交流会、コンサート、よりあいマルシェ等季節ごとに開催しています。

2階



主治医はにのさかクリニックです。24時間365日対応。2週間に1度、往診に来てくれます。

定員26名、ショート2名の特別養護老人ホームです。木造2階建ての木のぬくもりがある施設です。

● 宅老所よりあいの実践理念

高齢者をたらい回しにしない。
隔離しない。縛らない。薬漬けにしない。
おっこ、うんこはトイレでしたい。
食べ物は口から食べたい。
できれば、一人ぼっちではなく、気心知れた仲間と味わいたい。
そして、時には、その仲間たちと季節を楽しみたい。
最期は穏やかに寿命を迎えることができるように努めます。

私たちは、このささやかな願いを叶えられるように支援しています。よりあいの森でも同じような思いで、お年寄りの暮らしを支えています。

